

おーぶん

URL <http://www.yaaic.gr.jp/>
i-mode <http://www.yaaic.gr.jp/i/>

発行: 横浜AIDS市民活動センター
〒231-0015 横浜市中区尾上町3丁目39番地
尾上町ビル9F
TEL: 045-650-5421 / FAX: 045-650-5422
e-mail: info@yaaic.gr.jp
平日: 13:00~20:00 / 土・日・祝: 10:00~17:00
(火曜日 夜間検査のため休館)
監修 横浜市健康福祉局

ご報告☆—2008 AIDS文化フォーラム in 横浜—



かながわ県民サポートセンターで行われた2008文化フォーラム in 横浜。全国からHIV・エイズの関する活動している団体が横浜に集まりました。今年も、コムちゃんと一緒に参加してきました。やっぱりどこに行ってもコムちゃんは印象が強いようで、去年センターのブースを見ただけでセ

ンターの名前は覚えてなくてもコムちゃんはしっかり覚えてくれてるらしく「あー、コムちゃんがいる！」と寄ってくる方もいました。オーケースを配っていたところ、「去年、貰いましたあ！」とか「これはなんですか？」などたくさんの方に声をかけていただきました。オーケースは若い方に限らず、幅広い年代層に人気！自分の分だけでなく身近な人（友達、子供、パートナー）の分も持っていってくれる方もいました。おかげさまで、大盛況で用意していたパンフレット、オーケースなどすべて配ることが出来ました。



☆☆☆ イベントのお知らせ ☆☆☆

☆今年もやります～出張クラミジア検査☆

・2008年9月22日(月曜日) OPEN 22:00~(予定)

場所: BAY SIDE HPはここ→<http://www.bayside-yokohama.jp/>

毎年恒例のクラブでの出張クラミジア検査を今年もやります。今回は今年オープンしたばかりの新山下のBAY SIDEで実施することになりました。ぜひぜひ、遊びに来てくださいね！

詳しい内容はHPかメルマガに掲載します。お楽しみに！



☆横浜ビーチフェスタ☆

2008年9月14日(日曜日) 10:00~20:00(予定)

場所: 横浜 海の公園

横浜開港150周年・金沢区制60周年の記念事業として開催される横浜ビーチフェスタ。ビーチサッカーやビーチライブ、アートブースやワークショップ、屋台など盛り沢山のイベントに、横浜AIDS市民活動センターも参加します。当日は啓発グッズなどを配布するので、遊びに来てくださいね。



☆実は、みんなも悩んでる！☆



横浜AIDS市民活動センターでは、HIV・エイズ、性感染症に関する質問・相談メールをお受けしています。そこで、今回のおーびんは、そんな質問の中から多かったものを紹介します。

HIV

AIDS

Q. HIV感染者とエイズ患者はなにが違うのですか？

A. HIVとはウイルスの名前です(Human Immunodeficiency Virus・日本名はヒト免疫不全ウイルス)。エイズとは、HIVというウイルスに感染し、さらに日和見(ひよりみ)感染症などを発症した状態をいいます。

※日和見感染症とは、健康な人では問題にならないような病原体が原因で発症する感染症です。

詳しくは次号を読んでね

健康診断書

Q. 学校や会社の健康診断で行う血液検査で、HIV感染は分かるのですか？

A. いいえ。一般の血液検査にはHIV検査は含まれていません。本人の同意なしに検査することはありません。



Q. カンジダ症って診断されたけど、性感染症の一種ですよね。自分は感染する身に覚えがないんだけど…

A. カンジダ症の原因はもともと人の体の中にある真菌なので、性的接触しなくてもカンジダ症になることがあります。普段は悪さをしない菌ですが、風邪や体調が悪い時、抗生物質を飲んだ時などに症状がでることがあります。

Q. HIV感染の可能性がある行為から、1週間で高熱がでたのですがHIVに感染したのでしょうか？

A. たしかに、感染直後に風邪のような症状があるといわれていますが、この症状があるというだけでは、HIV感染は判断できません(ただの風邪かもしれません)。感染したかを調べるには検査を受ける必要があるため、不安に思うときは検査を受けてください。



Q. だれでもHIV検査は受けられますか？

A. もちろん、だれでも検査は受けられます。横浜市内の福祉保健センターでは、無料・匿名で受けられるので安心して来てくださいね。

検査を受けるタイミングも重要なんだ！

Q. 検査を受けて陰性と結果が出たのですが、本当に感染していないと考えていいのですか？

A. 感染の可能性があった日から3ヶ月過ぎてからに受けた検査でしたら、間違いなく陰性ですので、安心してください。もし、3ヶ月過ぎていないのであれば、もう一度検査を受けて下さい。
※4面のマンガにて3か月過ぎてから検査を受けるワケが載っているのだ！！

Q. 検査に行くのではなく、相談にだけ検査会場に行ってもいいですか？

A. 相談だけでもOK。検査会場には医師・保健師等がいるので、相談があればお答えします。

「HIV・エイズ、性感染症について知りたいな」という方から、「検査会場を知りたい!」という質問だけでもいいので、お気軽にメールして下さい。メールの内容によっては、返信には少し時間がかかってしまうことがありますので御了承下さい。※電話での相談は受け付けていませんのでご注意ください。

相談メールはこちら宛てに→info@yaaic.gr.jp (件名は・“相談について”で送ってね!)

電話で相談やってます！！

～人には話づらいHIV・エイズに関することや、不安に思うこと…電話相談してみませんか？～

センターでメールでの相談を受け付けていますが、メールじゃなくて直接、話して相談したい！という方に、電話相談をしている団体を紹介します。「たいした相談じゃないけど電話しても大丈夫？」もちろんちょっとした相談・質問でも受け付けているので気軽にかけてね。外国語での相談も受けているところもあるので、日本語があまり話せない方でも大丈夫ですよ。



対応言語	相談日	時間	電話番号
AIDSネットワーク横浜			
日本語	水	18:00～21:00	045-201-8808
	土	15:00～18:00	
英語・同性愛	月	17:00～20:00	
エイズ予防財団			
日本語	月～金	10:00～13:00	0120-177-812
		14:00～17:00	携帯からは03-5259-1815
HIVと人権・情報センター			
日本語	月～木	9:00～21:00	03-3292-9090
	(祝日の場合)	14:00～17:00	
	金	9:00～18:00	
	(祝日の場合)	14:00～17:00	
ゲイ専用	第2・第4 土	19:00～21:00	03-5259-0750
レズビアン専用	第2・第4 日	19:00～21:00	03-5259-0259
英語	土	12:00～15:00	03-5259-0256
感染者専用ホットライン	月・水	16:00～19:00	03-5259-0619
ぴれいす東京			
日本語	金	18:00～20:00	03-3295-9090
	(祝日の場合)	14:00～17:00	
	土	14:00～17:00	
	日	14:00～17:00	
ゲイのための電話相談	土	19:00～21:00	03-5386-1575
HIV陽性者のための電話相談	木	11:00～14:00	03-3361-8903
	金	17:00～20:00	
AMDA国際医療情報センター 東京			
英語・中国語・タイ語・スペイン語・韓国語	月～金	9:00～17:00	03-5285-8088 ※エイズの専門ではありませんが、病気の紹介や医療情報の提供を行っています。
ポルトガル語	月・水・金	9:00～17:00	
フィリピン語	水	13:00～17:00	
横浜いのちの電話			
日本語	毎日	24時間	045-335-4343
横浜市エイズテレフォンサービス			
基礎知識編	毎日 24時間	音声のみの案内になります。	045-671-4000
検査相談編		ご相談は出来ませんのでご注意ください。	045-671-4001
サポート編			045-671-4002

♪センターからのお知らせ♪



毎週金曜日に携帯向けに配信しているメールマガジン「週間★STD」って知ってますか？隔月で発行しているニュースレターの「おーぴん」（まさに、今読んでいるこの記事がのっているやつです！！）とは違い、内容がちょこっとだけ大人向きになってるんです。興味がある方はここ見てみて！！→<http://mini.mag2.com/>→「週間★STD」で検索！購読は無料です。購読の登録をしなくてもバックナンバーも読めま～す。

☆新・教えておねえさん～尾上家編～☆

こんにちは！私の名前は桜木まち。横浜 AIDS 市民活動センターで事務局員をしています。エイズについて考えてくれるみんなを応援する施設です。中学生になったばかりの拓海くんと未来ちゃんはカラダの変化や、ココロの悩みなど、不安になることがたくさんあるみたい。このマンガでは拓海くん未来ちゃんの悩みに、まちなえさんが答えてくれます。さて、どんな質問が飛び出すでしょう？

このマンガは中学校の養護教諭の先生にご協力いただいております。
横浜市立瀬谷中学校 養護教諭 大津留 幸子 先生



“3ヶ月経過してから検査を受けるワケ”
通常HIVの抗体は6～8週経過してから検出されます。しかし、抗体が作られる時期は個人差があるため、感染したと思われる日から2ヶ月では正確な結果が出ないこともあるため、間違いなく正確な結果が出るように、3ヶ月以降に検査を受けるように呼びかけているんですよ！